

みなさん、こんにちは。徳永剛です。このDMを見て頂いてるみなさん。いつもいつもありがとうございます。この前の回はお客様から「矢沢永吉、好きだね〜」ってけっこう言われたのです。そう、大好きなのだ。中学生の頃からの矢沢永吉の大ファンなのだ。でもさらには、コンサート自体が、LIVEが大好きなのである。感動する。憧れてた人が生で観客のために歌う。猛烈に感動するのだ。勘違いしやすい私はなんなら「私のために生で歌ってる？」とも少し思ってしまうのです。

でもDMを読んだ同級生達は「めっちゃ楽しんじょね〜」からの「めっちゃ遊びまくっちょね〜」って言うのだ。ん？と思ってしまう。「めっちゃ楽しんでる」まではヨシとしよう。その通りだ。しかし「めっちゃ遊びまくってる」はん？どうよ？って思ってしまう(なんだかな〜)。なんか印象が悪いのだ(ブンブン)。でも同級生の意見はきつと素直な意見なのだろう。だから勘ぐってしまう。みなさんもそう思っていないかと(いやん)。「忙しくてお客様の所になかなかお伺いできなくてすみませんってホントかよ？」って(そわそわ)。

そこでココでキチンと声高らかに宣言しておきたい。私は働いて働いて働いているのだ(そうだそうだそうだ)。ワークライフバランスを無視して(かわいそ！)、高市首相の心意気ぐらい気合をもって(ガンバ！)日々仕事に精進しているつもりなのであります。はい要するに〜、みなさまにコソッとお伝えしたいのは〜、ま〜その〜仕事の合間をぬってですな〜、たまたま時間が合えば〜、たま〜にたまたま運よくちょこっとコンサート？に行ってる訳？であります〜。ソコソコ勘違い？しないで頂きたいのであります。はい。心の洗濯？をですな〜、たま〜にたまたま、頑張って頑張ったご褒美？にですな〜チョコッと隙間時間に〜コンサートに〜はせ参じてるのであります(そろ〜りそろり)。お分かり頂けたでございましょうか？(フムフム)

前置きがずいぶん長くなってしまいました。では本題に入ろう。先日、妻と大阪に「レディガガ」のコンサートに行ってきたのだ(ウ〜ワオ！)。たま〜のたまたまなのだ。京セラドーム大阪。5万人(うっきゃああ)。

会場に到着するとたくさんのレディガガが。黒のあみあみタイツにロングブーツに黒の皮のボンテージファッションのガガ達。みな小股が切れ上がってる。メイクもバッチリだ。頭から脇？から羽が生えている。長〜い長い羽。さらにはサングラスに金のスタレを付けたガガ。頭から袋をスッポリ被ったガガ。顔にグルグル包帯をしたガガ。全身トゲトゲの外人の超ビッグなガガ。さらには真っ白も真っ赤もいるのだ。やはりみな、あみあみタイツにロングブーツ。小股が切れ上がってるのだ。疑問に思ってしまう。気温は5度。寒くないのか？と。さらにその恰好はどこからしてきたの？と。さらには家からその恰好なら親は何も言わなかったのか？と。

ライブ前に舞台のスクリーン上でガガとチャットで会話が出来たのだ。そのコメントのなかでちよくちよく「ボーン・ディス・ウェイ」に救われました。とか「ボーン・ディス・ウェイ」を聞いて自分を好きになれました。とか自分に自信が持てました。とか中には不登校から立ち直れました。のコメントが。では歌詞をみてみよう。

「ママは私に言ったわ。私達は生まれながらにスーパースターなのよ」「私は私らしく美しいわ。だって神が間違はずなもの」「ドラッグじゃなくてまさにクイーンであれ」と説くのだ。「ブラックだろうが、ホワイトだろうが、無能力者だろうがあなたに祝福と愛を」「私は勇敢であるために生まれてきたのよ」「私はこの道に生まれてきたのよへい」「アイワズボンディスウェイトヘイト」

今回はレディガガのライブをお伝えするのだ。そして夜10時、コンサートも終わり帰路についているとある疑問が解消されたのだ。電車の中に小娘のガガ達が。黒のあみあみタイツにロングブーツに黒の皮のボンテージファッションのガガ小娘。小股が切れ上がってる。そう、寒くないのだ。さらには家からガガなのだ。



とくながでんき通信

R8.2
NO.135

「大阪…ちょっと怖い」田舎者の私はなんでか少し大阪弁に苦手意識があったのです。なんとなく大阪弁で言われると圧倒されてしまい、何も言えない様な気がして。うそー!!この私が何も言えなくなる訳ないやーん!!ってみなさん思いますよね。(笑笑) とうとう57歳にして大阪初上陸(祝)してきました。ドキドキしながら大阪弁に聞き耳を立てて興味津々ドキドキ。大阪名物のたこ焼きを食べに寄ったお店でおばちゃん達が「いらっしゃーい おねーちゃんどうぞどうぞ」「おソース足りてる?」「ありがとねー」「おおきにー」とニコニコ顔(´▽`)。テレビで見る漫才のおばちゃんみたいに高めの声で(笑笑)優しいー!!。皆さんさすが商売人!と極寒の中、心がほっこりしました。思っていたイメージとは全く違いました。そこからは、ずーっと電車に乗っても聞き耳を立てて大阪弁を聞いて楽しんでいました。「いったんかーい!」「知らんがな」「〇〇って言うててん」「せやなー」「遠慮せんとゆうて〜ゆうて〜」もう楽しくてニヤニヤしっぱなしでした。また、ゆっくり大阪に笑いに行きたいです!!



【里芋のともあえ】
【材料2人分】
・里芋 5〜6個(250g)
【A】
・すりごま(白) 大さじ1強
・みそ 大さじ1
・砂糖 大さじ1
※電子レンジにかける時間は、里芋100gに対して約3分間が目安になります。

①里芋はよく洗い、皮付きのまま耐熱ボウルに入れる(水けは拭かない)。ふんわりとラップをし、電子レンジ(600W)に約5分間かける。取り出し、軽く押しみて堅いようなら再びラップをして約1分間かける。
②①の里いもは熱いうちにペーパータオルにのせて持ち、上部の堅い部分を切り落とす。そのままペーパータオルで包んで皮をむく(やけどに注意)。里芋の1/3量をボウルに入れ、ポリ袋をかぶせたまま布巾で押しつぶす。
※ポイント
ポリ袋に畳んだ布巾を入れて厚みを出し手を入れて布巾で押しつぶす。こうすると手が熱くない。
③つぶした里芋に【A】を加えてよく混ぜる。残りの里芋は、1cm厚さの半月切りにし、つぶした里芋に加えてあ

- ★会社名: 徳永電機(株) (アトム電器東市来店)
- ★社員: 8名
- ★ご提供できるもの: 給水装置工事、水道工事、空調設備、浄化槽工事
オール電化工事、家電修理・販売、住宅リフォーム工事全般
- ★モットー: お客様のご不満・ご不便を解消し喜んでいただくこと。地域に根ざしたサービス
- ★好きな言葉: 元気が一番、元気があれば何でもできる(byアントニオ猪木)
- ★会社の場所: 日置市東市来町湯田3249(錦龍館様となり)

